

25.[その他]

大東町海潮地区 [市の木について]

Q405

雲南市の木は銀杏、花は桜だが、新しく選定された市の木である銀杏は活用されていないように思う。市のシンボルとして活用していくことが大切ではないかと思う。早急に具体化してほしい。

A

銀杏の木について、市の木であるので、今年の4月に発足した農商工連携協議会の中で活用していけるように検討していきたい。（市長）

大東町大東地区 [行政サービスについて]

Q406

大不況時代、大失業時代で働きたくても職がなく職を求めてハローワークにたくさんの方が来ておられる。

元出雲市長の岩國哲人氏が「行政は最大のサービス業である」といわれたことを今までも忘れていない。これからますます厳しい時代になっていく。

A

市役所は「サービスの拠点」と位置づけ、これからも役にたつ拠点としていきます。職員にも迅速を求め、当たり前のことを当たり前にするよう頑張っていきます。

活気がとばしい、何としても活気を取り戻していくことが求められています。人口を増やすことは、容易なことではありませんが、田舎にはいいところがたくさんあり、人の温かさなど地域資源もあります。今後さらに取り組んでいきます。（市長）

大東町大東地区 [総合センター空き室の貸し出しについて]

Q407

体協の方も頑張っておられるが、どこを拠点として事務所を設けたらいいのか、今日体協の会があったが有料で抽選会をやらなれないといけない。総合センターの中でも空いている部屋があれば貸していただけるものなのか、それとも交流センターの中の事務所として貸していただける場所があるのかどうか。

A

総合センターは、行政の建物で貸し出しを行う施設ではないため貸し出しは現在行っていません。大東町だけではなく6センターが同じ扱いにしないといけませんので、可能な部分があれば検討します。（大東総合C）

大東町大東地区 [道州制について]

Q408

政府は、今年度から道州制を推進しているが、これを執行されるとこの辺はますます寂れてくるといわれているが、市長の考えは。

A

今のままでの道州制では、「反対」です。中央主権を実現させる道州制ではなく、地方主権を実現させる道州制であればよいと考えています。（市長）

平成21年度市政懇談会（まとめ）

加茂町猪尾・大崎、銅鐸の里岩倉、中山住宅団地 [ 中山墓地の水銀灯管理について ]

Q409

中山墓地に水銀灯が設置されており、以前から町で管理していたと思うが、2、3年前から点いていない。

A

水銀灯をどこが管理しているかということについて確認した上で対応します。（加茂総合C）

木次町三新塔地区 [ 自治会費以外の負担について ]

Q410

自治会も高齢化が進み、自治会費の負担が厳しくなる状況であり、教育後援会費や消防後援会費など、公的な負担金をこれ以上増やさず、減らすようにしてほしい。

A

消防後援会費について、木次町は地区単位で自主的に集められており、後援会費は直接行政がお願いしているものではありません。（総務部）

木次町三新塔地区 [ 公園の管理について ]

Q411

秋葉なかよし広場公園に雑草が生い茂っており、今年は地域の役員により2回除草しているが、この先跡継ぎが少なくなり管理に支障が出ると思われる。今後の管理方法について聞きたい。

A

秋葉なかよし広場公園は、木次総合センターが管理しており、草刈の予算措置がなく職員が直営で対応しているため、頻繁な対応が難しい状況です。今年度は緊急雇用により2名雇用しており草刈り対応ができています。将来については、高齢化が進み道路愛護作業など地元で対応できなくなった地域から優先的に相談をしながら対応していきたいと思います。（木次総合C）

木次町三新塔地区 [ 遊具の撤去について ]

Q412

桜土手は桜の木の陰で夏も涼しく、子供の遊び場に最適だったが、桜土手のブランコが無くなっている。これは老朽化により撤去されたのか。

A

桜土手のブランコは、健康福祉部が遊具の調査を業者に依頼し、これ以上持たない（危険）との指摘があったため、設置者は不明でしたが、桜土手の管理者として（木次総合C）事業管理課のほうで今年の桜祭り前に撤去させていただきました。（木次総合C）

木次町三新塔地区 [ 接遇日本一について ]

Q413

日本一を目指した接遇について、執行部も含めて、本当にそういう気があるのか。職員の奮起を期待するとあるが、では執行部はどうするのか。市長の示すビジョンに対して、具体的に職員・執行部はどのように捉えているのか。市長の話だけでなく実際のきちんとした形でのアピールが必要ではないか。

A

接遇日本一について、まだまだ日本一にはほど遠いので努力したいと思います。毎朝の朝礼でのあいさつ、市民の皆様への明るく元気のいいあいさつ等に取り組んでいますが、まだまだ課題があると思いますので、質を高めていこうと思っています。定期的な接遇研修も行っており、職員の資

質の向上を図りたいと思います。（教育長）

木次町八日市地区 [ 接遇日本一について ]

Q414

5つの実践の中に接遇日本一が謳ってあるが、合併当時も市長が接遇日本一を謳っており、5年経過してもできてないから書いてあるのではと思う。これは執行部の職員に対する研修や教育の問題ではないかと思うがどうか。

A

日本一というのは大変なことであり、新市誕生からの市長の一つの大きな職員に対する叱咤激励、あるべき目標を高く掲げてこれを目指して頑張れということであります。

もちろん接遇研修等も行っており、まだまだ不十分ですが目標を高く掲げて徐々に良い方向に向かっていると思っております。（副市長）

木次町温泉地区 [ 5つの実践について ]

Q415

市の計画を聞いても夢を感じない。当たり前すぎるので、「積極的な仕事へのチャレンジ」の記述はやめてほしい。市内企業は厳しい状況の中でやっており、企業の地域に対する社会的責任が言われているが、財政的に大変とは思いますが現在ある企業を支えてほしい。市も税収がなければどうしようもない。民間主体としてどうする、という表現がない。

A

5つの実践については、残念ながら職員にかなり欠けているところがあることを痛切に感じており、民間ほど危機感が強くなく、これらを書かざるを得ないほどまだまだできておりませんので、敢えて信念として掲げております。（市長）

木次町温泉地区 [ 尾原ダム案内看板の設置について ]

Q416

尾原ダムの案内看板がひとつもない。何年も要望しているのに未だに建たないが、建てられるのかどうか。

A

尾原ダムが完成すれば必要なため、完成後に必要箇所に建てるよう対応していきたいと思えます。（市長）

三刀屋町中野地区 [ 職員の接遇について ]

Q417

今年の冬の積雪で、枝線もすごい雪の量で、除雪してもらえないか総合センターにお願いの電話もした。どこも豪雪で手が回らないのもう少しお待ちくださいとの回答だった。後日、市役所にも電話して要請したが、なかなか対応できないと言われた。回答してくれた職員の方に名前を聞いたが、言われなかった。この時代において、まだこのような名前も言わない職員がいるのかと落胆した。

A

担当者が名前を言わなかったことについては、お詫びを申し上げます。今後はきちんとお互いに名前を言って懇切丁寧な対応をしていきたいと心がけますので今日のところはお許しいただきたいと思えます。（三刀屋総合C）

A

名前を言わない職員はもってのほかです。まず電話を受けた時に所属と氏名を言うのは普段から接遇向上の一環として言っています。二度とそのような対応をさせないよう、指導して参りたいと思います。私からもお詫び申し上げます。接遇日本一を常に目指してこれからも頑張っていかなければいけないと思っております。（市長）

三刀屋町中野地区 [ 議会質問について ]

Q418

議会をテレビで放送しておられるが、一般質問で同じ内容の質問を何人もされ、執行部の回答も同じ。議員同士でまとめて代表で質問されることにはならないものか。

A

議会と同じ質問には「 番議員さんにお答えしたとおりです」と答えるようにしています。しかし議員さんも少しずつ質問内容を変えてこられます。原則、同じ日に出る同じ質問には「 番議員さんにお答えしたとおりです」と言いますが、翌日に出る同じ質問については、前日の議会を見ておられない方もおられるので、少しずつ色をつけて答えるようにしています。よその市議会では会派を作っておられまして、志を同じくする人達が会派の名前を決めておられます。その会派が出来ると、この質問は代表して A さんが、あの質問は C さんが質問するとかいう相談が出来ます。しかし、会派が違えば、同じ質問が出ることもあります。そのときは仕方がないので、「 番議員さんにお答えしたとおりです」と回答します。そうすると、後で質問された会派は機嫌が悪くなるということもありますが、雲南市も早く会派をつくっていただきたいと議会にはいつもお願いしております。（市長）

三刀屋町鍋山地区 [ 新三刀屋総合センターについて ]

Q419

新しい三刀屋総合センターに何度か行ったが、総合センターと隣のメインセンターは通路がつながっているが、冷暖房の効率が悪いのではないか。

A

確かに効率は悪くなりますが、市民の皆さんの利便性も考慮して、このような設計になっています。地球温暖化が騒がれており、なるべく冷房を使わないように職員も頑張っています。ご理解をいただきたいと思っております。（三刀屋総合C）

三刀屋町鍋山地区 [ 職員の接遇について ]

Q420

先般、初めて新しい三刀屋総合センターに入った。中の職員さんは非常に接遇がよくて、速水市長が言われている日本一の接遇の三刀屋総合センターだなと感心した。

A

接遇についてお褒めいただき、ありがとうございます。一層の住民サービスに努めたいと思いますので、お気軽にお越しください。（三刀屋総合C）

三刀屋町一宮地区 [ アスパル裏の避難通路（橋）について ]

Q421

アスパル裏の非難通路（橋）を取り壊すとか、改修するとかの情報がある。現在、渡れないように綱がはってあり、見た目も悪い。建築後まだ10年しか経過していないので、取り壊しか改修か

平成 21 年度市政懇談会（まとめ）

これまでの経過と併せて教えてほしい。

A

6 月議会では取り壊しも含めて検討すると答弁しておりますが、確かに欄干がぐらぐらしていますが、橋脚等基礎部分はしっかりしています。

重厚な橋であり、かなりの思いを込められた橋ですので、ぜひ修理をして再び渡ってもらえるようにしていきたいと思います。（市長）

吉田町吉田地区 [ 議会の一般質問について ]

Q422

一問一答に時間がかかる。都度中央に出ないで、自分の席で答弁してはどうか。

A

議会のあり方なので、議会と調整します。（総務部）

吉田町吉田地区 [ 議会の改革について ]

Q423

議会において、（執行部に）反問権を付すべきだ。

A

現在議会では、議長を中心に議会改革を協議されています。

議会のあり方なので、議会と調整します。（総務部）

（注）「反問権」とは、

市長ほか、市の職員が、議長の許可により議員の質問に対して論点・争点を明確にするため、反問（逆質問）することができるものです。

政策過程の説明責任を市長側に課したからには、反問権を与えなければフェアといえず、反問されることにより筋書きのない展開が生まれ、議員も質問事項を十分精査した上で政策論争に臨まなければならないとの考えに基づいたものです。

掛合町多根地区 [ 職員の待遇について ]

Q424

待遇日本一を目指した迅速、正確、親切、丁寧な対応とあるが、大丈夫か。

センターへ行って聞くと、「はい私がお答えします。」と言われたので、助かったと思っていたら、今本所へ聞いていますのでお待ち下さいと言われ、電話で聞いてから平然と返答される。それなら私でも電話をするといったような対応をされたが、副市長さんどう思うか、どういった指導をしているのかお聞きしたい

A

センターでの対応が市民の皆様の気持ちに沿ったものになっているかどうか、待遇日本一を目指した迅速、正確、親切、丁寧な対応ということについて、このことは速水市長が就任当初から色々な集会の折に言っていることであり、確かにまだまだ不十分な点があり、窓口の業務はルーチンワークなので、分からないことは分からないと後日回答するなどはっきりさせ、ずるずるといような対応はいけないと思っています。

（私が）12月の就任時に管理職に言ったことですが、行政の対応は難しい、分け隔てのない対応をすべきであるということが一番大切であるし、単なるクレーマーという場合もあるし、本当に困っている人と見分けなければならないし、きちんと聞かれることに対しては対応が出来なければいけない。そのためには日々職員は日々努力をしなければいけないし、特に窓口の業務に関してはそう思います。

平成 21 年度市政懇談会（まとめ）

市長はとにかく迅速ということで早く、民間のペースでやるように、行政は遅いと言われます。とにかく早くやるのが重要で間違っても途中で修正もきくし、補強が出来るというようなことをよく言われています。

いろいろな機会をつかまえて、きちんとそのあたりは職員、私自身も含めてきちんと対応していきたいと考えています。（副市長）

掛合町松笠地区 [ 議会質問について ]

Q425

毎回の一般質問に同じ趣旨の質問が重複している。時間の無駄である。会派を結成してもっと代表的な質問はできないか。

A

会派の結成については承ったということで、本日は終わらせていただきたい。（総務部）

掛合町入間地区 [ 職員の待遇について ]

Q426

資料 No. 1 の「2. 5 つの実践（職員）」の 4 行目、「私は、職員に次の 5 つの実践に努めていただきたいと考えます。」の「努めていただきたい」の部分が 3 行目までと比べるとトーンダウンして第 3 者的な言い回しであり、腰の引けたように感じる。

待遇日本一を目指すというが、市職員全体の 1 ~ 2 % くらいではあるが待遇対応が劣っているように感じる。横柄な態度、ロクにあいさつもしないとといった職員も相変わらずいる。一生懸命やっている職員がいる中でそういった態度の者がいると市全体の印象が悪くなる。

5 点の項目がある中で、6 点目というわけでもないが「市職員の地域の活動への積極的な参加」ということも付け加えておきたい。

最後の行の「職員の皆様の奮闘を期待するものです。」とはここに書くまでもなく当たり前のことだ。市長の使用者責任として適切な表現を心がけるべきである。

A

指摘のあった資料中の言葉の使い方については、市長の最高責任者として「させる」という言葉であるべきで不適切でした。

5 つの実践の中でも 3 点目の待遇日本一について、特に「迅速」は大事です。当たり前のことですが職員にも徐々に浸透してきていると思います。一部横柄な態度の職員がいるのも事実です。

相手によって異なる対応をしても不平、不満、不信感が生じてくるので、誰に対しても分け隔てのない待遇をするべきであり、先ほどの指摘についても真摯に受け止めて今後に生かしていきたいと思います。（副市長）

掛合町掛合地区 [ 旧掛合保育所遊具について ]

Q427

旧掛合保育所の遊具がそのままになっている。塀も低いことから、入ろうと思えば入れるので、事故が起こる前になんとかしていただきたい。

A

旧掛合保育所は、補助金の関係などで休所の扱いにしています。平成 20 年度より緩和措置がとられ、撤去を含めて検討し始めています。入口には施錠をし、立入禁止の看板も設置しています。子供たちに入らないようにお声掛けしていただきたいと思います。（掛合健康福祉センター）

平成21年度市政懇談会（まとめ）

掛合町掛合地区 [ 職員の奉仕作業への参加について ]

Q428

来月ライオンズクラブの奉仕作業をするが、ぜひ市職員にボランティアとして参加してほしい。市長は、市職員に対し積極的に地域活動に参加してほしいと言っている。

A

市職員のボランティアによる奉仕作業については、総合センターにお話していただいて、職員に呼び掛けるということもできると思います。（総務部）

\* 8月2日、慰霊塔周辺清掃がボランティアで行われ、遺族会、掛合ライオンズクラブの皆様と一緒に数名ではありましたが市職員も参加しました。